

令和7年度 大野城市立大城小学校 校長便り

第2号

(令和7年7月3日)

【文責】校長 平井 源樹

大城の風

～校長室の窓から～



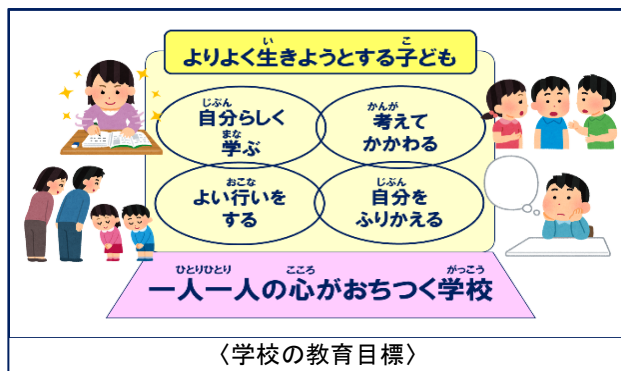
本校ホーム
ページは
こちらから←

子どもが体を動かすことの大切さ

休み時間の運動場を見ていると、大城小学校の子どもたちはよく外で遊んでいます。外遊びをはじめ体を動かすことが大好きな子どもが、とても多いことを実感しています。その「子どもが体を動かすこと」は、次の点から、とてもよいと言われています。

- (1) 走る、跳ぶ、投げるなどの基本的な運動能力が高まること
- (2) 体幹の筋肉が鍛えられ、姿勢が安定すること
- (3) バランス感覚がよくなり、できる動きが増えること
- (4) 脳の発達が促され、集中力が高まること
- (5) 爽快感や達成感を感じ、心が落ち着くこと

これらは成長期の子どもたちにとって全て大切なことですが、私は特に(5)爽快感や達成感を感じ、心が落ち着くことを大切にしています。心が落ち着くことで、互いがやさしく接しやすくなり、集団に安心感が生まれます。学校の教育目標に示していますように、子どもがよりよく生きようとするための大切な土台になります。



サマータイム時制の効果

近年、夏になると、連日熱中症警戒アラートが発令されるため、昼休みも子どもたちは室内で過ごさざるを得ない状況になっていました。子どもが体を動かす機会が減ることは大変よくないと考え、今年度から、猛暑が続く期間、サマータイム時制を実施しています。大きな特徴は、朝休みを設け、朝のうちに外遊びができる機会を確保したことです。

朝休みの時間は、驚くほどたくさんの子どもたちが外遊びに熱中しています。友達と一緒に遊ぶ中で、良好な関係をつくっていく子どもも多く見られます。そして、心地よい朝のスタートを切った子どもたちは、落ち着いた雰囲気の中で授業に臨んでいます。今後も、子どもたちの心が落ち着くことを大切にして取り組んでいきます。

令和7年度 週時制表 (サマータイム)					
月	火	水	木	金	クラブ・委員会 活動委員会
朝の会 (8 : 15 ~ 8 : 30)					
朝休み (8 : 30 ~ 8 : 50) ※20分間					
1校時 (8 : 50 ~ 9 : 35)					
2校時 (9 : 40 ~ 10 : 25)					
中休み (10 : 25 ~ 10 : 40) ※15分					
3校時 (10 : 40 ~ 11 : 25)					
4校時 (11 : 30 ~ 12 : 15)					
給 食 (12 : 15 ~ 13 : 00)					
昼休み (13 : 00 ~ 13 : 15) ※15分間					
5校時 (13:20 ~14:05)	そうじ (13 : 15 ~ 13 : 30)				
5校時の会 (14:05 ~14:15)	5校時 (13 : 35 ~ 14 : 20)				5校時 (13:35 ~14:20)
下校 (14:15)	6校時 (14 : 20 ~ 15 : 05)				6校時の会 (14:20 ~14:30)
	6校時 (14 : 30 ~ 15 : 15)				6校時 (14:30 ~15:15)
	6校時の会 (15 : 05 ~ 15 : 15)				
	下校 (15 : 15)				